

## ミシガン州ノヴァイ市出張報告① ～ノヴァイ市における公共施設管理の現状～

ニューヨーク事務所

2013 年 5 月 20 日（月）～24 日（木）、ミシガン州のノヴァイ市を訪問しました。

自動車産業が集積するデトロイト近郊の都市であるノヴァイ市には多くの日系企業が立地しています。そのため、同市の人口約 55,000 人（2010 年統計）に占めるアジア系人口約 8,800 人のうち、日系コミュニティは最大多数を占めています。日系人社会と強く関わりを持つ同市と当ニューヨーク事務所は、近年、良好な連携関係を保っており、この度、同市を訪問する機会を得ました。

ノヴァイ市訪問 2 日目に、公園、道路、上下水道などを管理する担当部局「Department of Public Service」を訪問しましたので、概要を報告します。

### 1. 「Department of Public Service」(公共サービス担当部)の概要

私達が訪問した「Department of Public Service」(公共サービス担当部)は、「Field Operations Division」(道路、公園等管理担当課)、「Engineering Division」(道路等の計画及び建設、民間開発監査等担当課)、「Fleet Asset Division」(市有車両等の管財担当課)、「Water and Sewer Division」(上下水道担当課)の 4 課で構成されています。



Rob Hayes 氏（写真右端から 3 人目）からの部門概要説明の様子

### 2. 視察訪問概要

私達は、「Department of Public Service」(公共サービス担当部)の Director (部門長)である Rob Hayes 氏に部門全体の概要について説明を受けた後、「Field Operations Division」(道路、公園等管理担当課)の Senior Manager (課長)である Matt Wiktorowski 氏の案内で、「Field Operations Division」、「Water and Sewer Division」の 2 課を訪問しました。

「Field Operations Division」は、市内の道路、道路側溝、道路標識製作、道路上の除雪・除氷、森林地の管理などを所掌しています。同課では、日常の維持



車両基地内での概要説明の様子

管理業務で使用する車両等の設備を中心に視察しました。

同市の道路管理に関し最も特徴的なのは冬季の道路除雪、除氷対策です。ミシガン州デトロイト近郊地域は 12 月から 3 月にかけて平均気温が氷点下になるため、冬季の除雪、除氷が非常に重要な業務となっています。「Department of Public Service」の敷地内には、大きな車両基地が設けられ、除雪機具を装着できる大型トラックなど、充実した装備が整えられていました。その他、施設敷地内には、車両の維持管理施設、ガソリン給油設備なども設けられていました。私の派遣元である松江市でも、例年冬季には一定の降雪があり、除雪は欠くことができませんが、市が所有する除雪対応車両は数台しかなく、市内の土木事業者に作業を委託しています。ノヴァイ市と日本の自治体とで異なる状況を認識できました。

また、道路標識の製作も直営で行われています。日本では、主要な幹線道路を除き、各交差点に道路名が表記された標識が設置されていることは珍しいですが、一方、米国では基本的に全ての交差点に道路名が標識として掲示されており、相当な数の標識が必要となります。ノヴァイ市においては、標識のベースである金属板は外注していますが、道路名は自前の印刷機器で金属板に印字し、標識を作っています。



道路標識の製作現場

続いて「Water and Sewer Division」(上下水道担当課)を訪問し、ノヴァイ市の上下水道の概要について説明を受けました。

同市の上下水道事業の特徴としては、市内に水源を持たずデトロイト市から上水を購入していること、また汚水の処理施設を市内に有しておらず、デトロイト市など近隣の自治体にある処理施設まで汚水を流下させ処理していることです。

ミシガン州は五大湖 (Great Lakes) のうち 4 湖に隣接しており、デトロイト近郊地域ではヒューロン湖の豊富な水をデトロイト市内の浄水施設で処理し、近隣自治体へ配水しています。



上下水道事業の概要説明の様子

また、下水道に関しても、デトロイト一帯の平坦な地形が幸いし、デトロイト市の処理場まで自然流下により汚水を送水し、処理しています。維持管理にかかりの負担がかかる処理施設が不要であることは、ノヴァイ市の財政にとって有利であると見込まれます。

「Department of Public Service」では、施設内見学が中心でしたが、道路を始めとする公共施設管理の多くを市が自前で行なっていることを確認できました。

### 3. 所感

市を運営していくための重要な柱のひとつである道路等の公共施設維持管理に係る担当部局を訪問できたことは非常に有益なものでした。

日本の自治体では、財政難という背景も手伝い、上下水道、交通、ガスなどの公益事業は企業会計へ移行し、民営化へ向けた大きな流れの渦中にあります。また、道路管理等の維持管理部門についても、民間への委託が進み、現業職は大幅に減少しているのが実情です。

さらに近年、公共事業の減少に伴い土木事業者の転廃業が続く日本では、降雪時に除雪対応可能な事業者が減少し、また自治体側も除雪用の装備や人員を持たないため、十分な除雪対応が行えず、市民生活に深刻な影響を及ぼしたことも記憶に新しいところです。

ノヴァイ市では除雪作業を外注できる民間事業者が少ないなど、日米各自治体が抱える状況や構造も大きく異なるため、一概に比較できませんが、自前で一定の作業ができる体制を有するノヴァイ市の事例は、同じ市職員として非常に参考になるものでした。

また、オークランド郡(Oakland County)内に位置するノヴァイ市内には、郡(County)が所管する道路や、ミシガン州が管理する道路などがあります。そのため、道路について苦情や通報等が合った場合など、どこが対応すべきかという問題が時々起こるとのことでした。日本でも同様に、国道、県道、市道等、同じ道路でも所管は様々であり、案件に応じて関係機関と協議しながら対応しています。このような、維持管理部門共通の状況が聞けたこともよい機会となりました。

自動車産業で成り立つデトロイト近郊のベッドタウンであるノヴァイ市では、自家用車が唯一の交通手段です。市民の移動手段である道路の維持管理は非常に重要な部門です。日本の地方都市でも、公共交通が十分に整備されておらず自家用車に頼る地域は依然として多くあります。そうした地域にとって、車社会である米国自治体の状況を把握することは非常に参考になるものであり、この度の視察で同部門を訪問できたことは大変貴重な経験となりました。この場を借りて、多忙な中時間を割いていただいた Rob Hayes 氏他、担当者の皆様に感謝申し上げますと共に、当事務所とノヴァイ市の連携関係が今後も継続し、一層緊密なものとなるよう取り組みたいと思います。

(吉川所長補佐 島根県松江市派遣)